



!!東日本大震災!!

普段の生活を取り戻す一歩に

県支部総会開催 義援金などの支出承認

3月11日。それまでの環境がその日を境にまったく変わってしまった。何の前触れも無く、やってきた東日本大震災。内陸部に住んでいた私も、停電、断水、燃料不足。各スキー場も営業中止に追い込まれ、そのままシーズンを終了。スキー関連行事も全て中止。その上、あまりにもひどい沿岸地域の惨状を知ってしまった状態で、この時期、総会を開催していいのだろうかという思いもありました。

それでも、普段の生活を取り戻すのが復興への第一歩になるのではないかと思います。あえて総会を開催することになりました。幸いにも会場である、九戸郡洋野町種市の「アグリパーク おおさわ」は、海まで15分ほどのところにあつ

たため、心配された施設の震災の影響もなく、何事も無かったように我々を迎えてくれました。集まった我々は、まずお互いの無事を確認しあいました。

平成23年6月4日、こんな時期ではありませんでしたが会員15名の参加で、23年度支部総会が開催することができました。

種市海岸の風景



次の日、県南までの帰り道、種市の海岸から宮古まで46号線を南下してみました。そこには想像を超える被害の状況がありました。港の壊れた建物。平野の奥深くまで押し寄せた津波の爪痕、破壊された防潮堤、押し流された道路。しかしながら、まったく復旧も進んでいない地域もある中で、途中で寄った海産物直売所、ガソリンスタンド、また、津波を免れた観光施

設等の従業員の皆さんの元気な姿を見て着実に復興は進んでいるのだなと実感してきました。これからも、金銭的、人的な援助だけでなく、沿岸部に行って盛り上げていくが必要なのではないかと思ってきました。

来年の総会は一関で

最後になりますが、来年の支部総会は、一関で実施の予定です。一関も震災の影響で甚大な被害を受けたようです。県南地区を盛り上げる意味でも、また今年平泉が世界遺産登録になった、この機会に、是非県南地区に行つて県南地域、スキー業界を盛り上げましょう。

PATO

岩手

協議会

No48号

事務局
〒029-4503
金ヶ崎町西根真析 152
日本スキーパトロール協議会
岩手県支部
<http://www.geocities.jp/patokyoiwate/>



被災された関係者の皆さまへ

3月11日に発生した東日本大震災では、東北・関東地方を中心に甚大な被害をもたらしました。特に東北・関東では、被害に遭われたスキー関係者も多くいらっしゃると思います。被災されたすべての関係者に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

日本スキーパトロール協議会
会長 一戸 繁輝
岩手県支部会長 佐藤 安美

JSPA支部へ

岩手県・宮城県・福島県へ義援金を届けます